

令和7年度（第42回）

## 両丹日日新聞社杯クラブ対抗戦

期日 2025年6月15日(日) 予備日なし

時間 受付終了8:40 試合開始 9:00

場所 三段池科研電機テニスコート

### 大会役員

大会会長	青木康一	(福知山テニス協会会長)
大会副会長	武田正利	(福知山テニス協会副会長)
大会委員長	荒川このみ	(福知山テニス協会理事長)
レフェリー	吉井恭子	(福知山テニス協会常任理事)
アシスタントレフェリー	川島稔久	(BunBun テニスクラブ)
運営委員長	荒川弘	(福知山テニス協会常任理事)
運営委員	BunBun	テニスクラブ

### 試合方法、注意事項

日本テニス協会の定めるルールに基づいて行う。

但し、レフェリーの指示する場合は、この限りではない。

主催 福知山テニス協会

主管 BunBun テニスクラブ

協賛 両丹日日新聞社

(株)ダンロップスポーツ

## クラブ対抗戦実施要項

1. 試合は1対戦3ダブルスの総当たりリーグ戦とする。
2. 4クラブのAチーム同士Bチーム同士の対戦とする。但し今年度ABC三チーム参加のチームはリーグ数の都合上AチームはAリーグ、B,CチームをBリーグとします。
3. 出場者は5名で成立とする。(5名チームは第3ダブルスをオープン試合とする。)
4. 試合は勝敗確定後もすべて消化する。
5. チームのランキング制はなしとする。
6. 男女混合チームあり、男子と女子の対戦となる場合もある。
7. 試合はAリーグは1セットマッチ(6-6 12Pタイブレーク)ノーアドバンテージ  
Bリーグは6ゲーム先取ノーアドバンテージとする。
8. 審判は全試合セルフジャッジとする。
9. 全試合、試合前の練習はサーブ4本とする。
10. 試合中身体に異常をきたした場合は1試合につき3分間/1人のみを与える。
11. 途中参加は認めるが、オーダー交換の時にいることが条件とする。
12. 順位の決定は次による。
  - 1 チーム戦の勝試合数の多いチームを上位とする。
  - 2 2チームが同じ勝試合数の場合は
    - ① 直接対戦の勝者チームが上
  - 3 3チームが同じ勝試合になった場合は
    - ① 全対戦の勝利試合数の多いチームを上位とする。
    - ② ①が同じ場合は、取得ゲーム数の多いチームを上位とする。
    - ③ ②が2チームで同じ場合、直接対戦の勝利チームを上位とする。
    - ③で3チームが同じ場合、代表者1名による抽選とする。
- 4 棄権または失格の取得ゲーム数はすべて(0-6)とする。
- 5 怪我等によるリタイアの場合は勝者はリタイアの後、残りのゲームを全て勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得した数を記録する。
13. 試合中の審議事項はチーム責任者が大会レフェリーまで届けること。
14. その他細部は、監督会議にて決定する。